



わが東中

校訓..共に羽ばたく

能代市立能代東中学校
校報第3号
令和4年5月9日
文責：平澤秀樹

生徒会の活動内容・テーマ決定

令和4年度生徒総会

4月27日(水)、令和4年度生徒会活動の方針や活動内容を定める生徒総会が開催されました。



今年度の生徒会テーマ「大志」志をもち共に進む東中生」を採択し、生徒会活動の重点事項を「縦と横のつながり、地域とのつながりを深める活動の充実」「あいさつの活性化」としました。

青山生徒会長が今年度のテーマについて述べた後、各委員会から活動計画が発表され、質疑が行われました。「ワークルールの時計合わせ」「昼の放送での音楽以外



の企画」「花壇の草取りについて」など、フロアから様々な提案がなされ、活発な討議が行われました。生徒総会の最後に、「あいさつ活性化のための討議」が行われました。校長からの講評では、「〇〇さん、おはよう」など、あいさつの前に名前を呼んでもらうと、受け取る側の印象がグッとよくなる、ということをお話ししました。生徒総会に先立って行われたJRC登録式では、アンリ・デュナンやJRCの活動意義についての

発表があり、柴田JRC委員長に続いて、全校生徒で「誓いの言葉」を読み上げました。

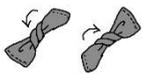
雑巾の寄贈

〜鶴寿会の皆様、

ありがとうございます〜

4月27日(水) 鶴寿会(鶴形地区老人クラブ)の皆様より、たくさん雑巾を寄贈していただきました。コロナ感染対策などで、雑巾の使用量が多くなっており、大変ありがたく思っております。

衛生委員長の工藤心春さんが、「大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を述べ、鶴寿会の小林様からは、「私たちも地域の学校のために頑張りたい。皆さんも学校生活を頑張ってください。とエールをいただきました。ま



令和4年度能代山本中学校春季総体結果

【陸上競技】

男子1年100m	3位	武田 晴心
2年 同	8位	加賀谷桜雅
3年 同	4位	鈴木 陽斗
共通400m	1位	藤原 悠真
2・3年1500m	2位	長岡 大河
	6位	堀内 飛駕
共通4×100mR	4位	長内、舘山、藤原、鈴木
共通走幅跳	2位	藤原 悠真
	8位	長内 聖和
共通砲丸投	3位	柴田 恭輔
女子1年100m	3位	佐藤優菜
共通砲丸投	4位	四津谷咲里
	6位	児玉 陽菜

【卓球】

団体 1回戦	○能代東	3-0	山本●
準決勝	○能代東	3-0	能代南●
決勝	●能代東	2-3	能代一○
			準優勝
個人戦 優勝	武田将弥		
5位	伊藤 昂、小林颯太		



【バスケットボール】

1回戦	●能代東	48	<table border="0"> <tr><td>13-14</td></tr> <tr><td>9-13</td></tr> <tr><td>10-16</td></tr> <tr><td>16-16</td></tr> </table>	13-14	9-13	10-16	16-16	59	能代一○
13-14									
9-13									
10-16									
16-16									



【野球】 準々決勝

能代東	0000010		1
八峰	102030X		6
			(能代東) 雄鹿、佐藤健一須藤
			(八峰) 武田、日沼空一阿部

【ソフトボール】 決勝

琴丘	00010201		4
東雲・能二・能東	00000000		0
			(琴丘) 田中一伊藤
			(雲二東) 藤原一呼子



【ソフトテニス】

予選リーグ	●能代東	2-1	能代南○
	○能代東	3-0	能代一●
決勝T	○能代東	2-0	琴丘●
	●能代東	2-0	能代南○

準優勝

◇ふじでいい話

知床で遊覧船が沈没したニュースを聞いて、なぜか「広瀬中佐の歌」を思い出しました。

私は20代の頃、老人ホームを慰問して歌を歌う機会がありましたが、よくこの曲をリクエストされました。戦前は尋常小学校唱歌であったこの曲は、今は忘れ去られています。歌っていいなぜか涙する曲でした。歌詞を紹介します。

一 とどろく砲音 とびくる弾丸

荒波洗う デッキの上に

闇をつらぬく 中佐の叫び

杉野はいずこ 杉野は居ずや

二 船内くまなく たずぬる三度

呼べど答えず さがせど見えず

船は次第に 波間にしずみ

敵弾いよいよ あたりに繁し

三 今はとボートに うつれる中佐

とび来る弾丸に たちまち失せて

旅順港外 うらみぞふかき

軍神広瀬と その名残れど

明治37年3月27日、旅順港閉塞を指す福井丸は港口にせまり、まさに投錨自沈しようとすると同時に敵の魚雷が命中、船底が割け浸水し瞬時にして船が沈降を始めました。広瀬少佐(死後中佐に特進)は乗組員を救命ボートに移し人員を点呼しました。自沈用の爆薬に点火するために船倉に降りた杉野上等兵曹の姿が見えず、「杉野! おらんか!? 返事をしろ!」と広瀬少佐が呼びかけたものの答えはなく、少佐は沈みゆく福井丸に戻り三度にわたる船内捜索でもついに発見には至りませんでした。捜索を断念し救命ボートに移ろうとしますが、敵の砲撃によって戦死してしまいます。

責任者の在り方を考えさせられます。